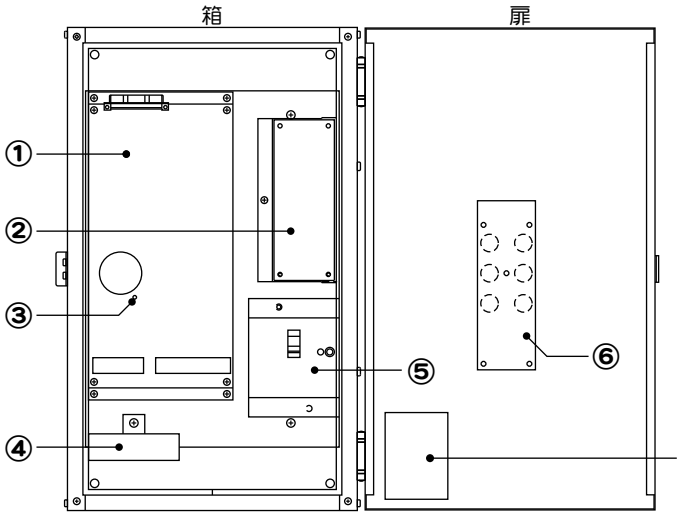
SVコントローラーの接続

SVコントローラー(R30T/R40T型)

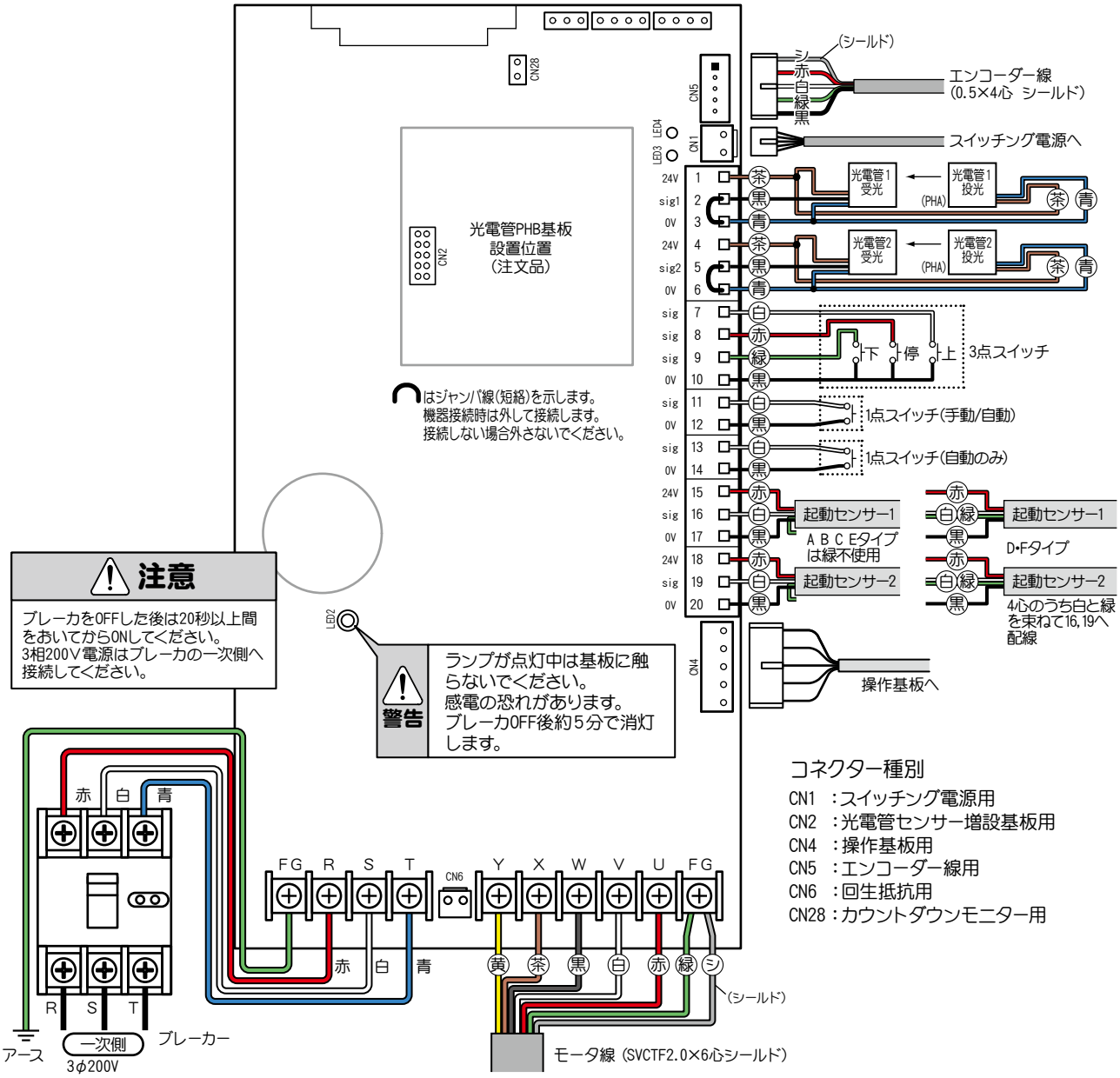
外形寸法及び取り付け穴はKVA/KVBコントローラーと同様
[KVA/KVBコントローラーの概要]参照



① メイン基板
② スイッチング電源(DC24V 0.68A)
③ 電源ランプ
④ 回生抵抗
⑤ 漏電ブレーカー(三相200V 3P 15A)
⑥ 操作基板

> オプション基板・無線スイッチ・別置き非接触スイッチを使用する際は
> オプションボックスが必要です。

基板端子台・コネクター接続図

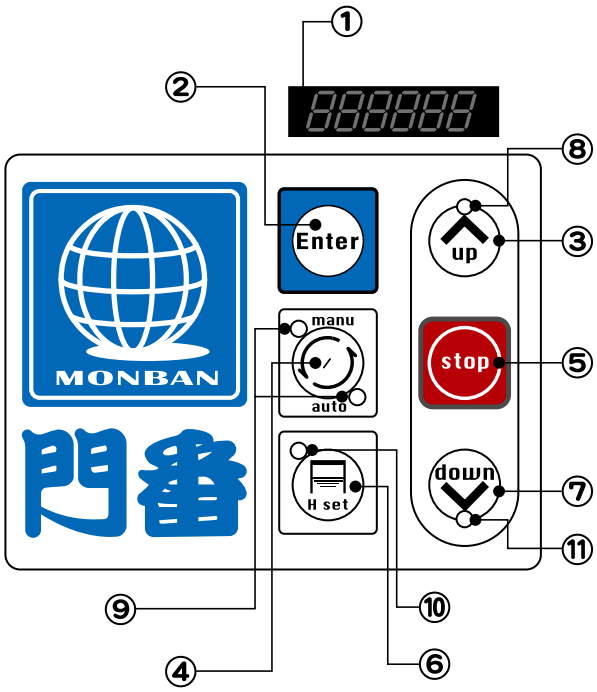


コネクター種別

CN1 ：スイッチング電源用
CN2 ：光電管センサー増設基板用
CN4 ：操作基板用
CN5 ：エンコーダー線用
CN6 ：回生抵抗用
CN28：カウントダウンモニター用

SVコントローラーの操作パネル表示

操作パネルの名称とはたらき



① 表示部
開閉回数、入力チェック・エラー番号などを表示

② Enter 確定スイッチ
入力チェック・機能設定などに使用

③ up 開スイッチ
スイッチを押すとシートが開

④ manu/auto 自動/手動切替スイッチ
運転モード 自動/手動を切り替え

⑤ stop 停止スイッチ
スイッチを押すとシートが停止

⑥ Hset ECOモードスイッチ
ECO(エコ)モードの有効/無効を切り替え

⑦ down 閉スイッチ
スイッチを押すとシートが下降

⑧ 開ランプ
上限停止中：点灯
上昇動作中：点滅

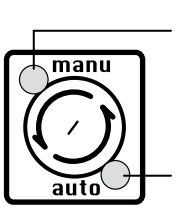
⑨ 自動/手動切替ランプ
手動時：manu点灯(赤色)
自動時：auto点灯(赤色)
※固定モード時は緑色点灯

⑩ ECOモードランプ
ECO(エコ)モード有効時点灯

⑪ 閉ランプ
下限停止中：点灯
下降動作中：点滅

運転モード切り替え操作

manu/auto切替スイッチを押し運転モードを切り替えます。
自動モードの場合スイッチ部のautoランプが点灯
手動モードの場合はスイッチ部のmanuランプが点灯



赤点灯：手動モード(切替え可)
緑点灯：手動モードでロック
(自動モード時は消灯)

赤点灯：自動モード(切替え可)
緑点灯：自動モードでロック
(手動モード時は消灯)

運転モードロック/解除操作

自動モードでロック/ロック解除 stop を押しながら manu/auto + down を押す

手動モードでロック/ロック解除 stop を押しながら manu/auto + up を押す

運転モードロック中は運転モードランプが緑点灯します。
この場合自動/手動切替スイッチを押しても運転モードは切り替わりません。
解除操作を行なってから切替え操作してください。

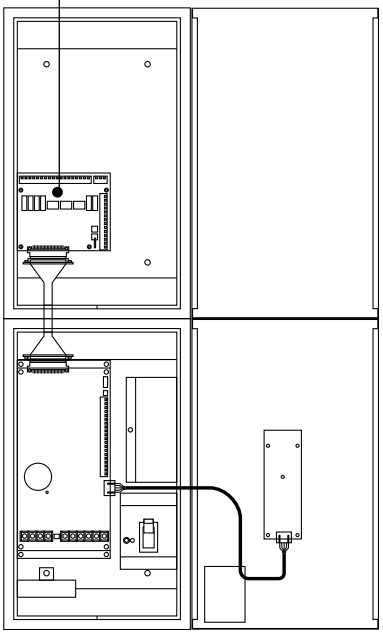
上限停止時間は門番が全開した後、起動センサーや光電管センサーが何も検知しない状態になってからカウントしはじめます。

シートが下降中、光電管センサーが検知すると反転上昇し上限で停止します。
障害物が無くなると上限停止時間後に下降し全閉します。

SVコントローラーのオプション基板設置

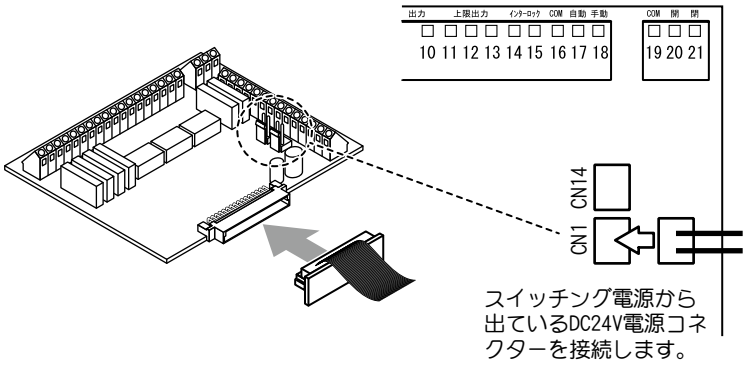
> **注意** オプション基板を設置する際は、安全のため元電源とブレーカーをOFFし、基板を傷つけないよう注意して設置してください。

SVコントローラー

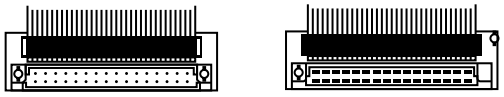
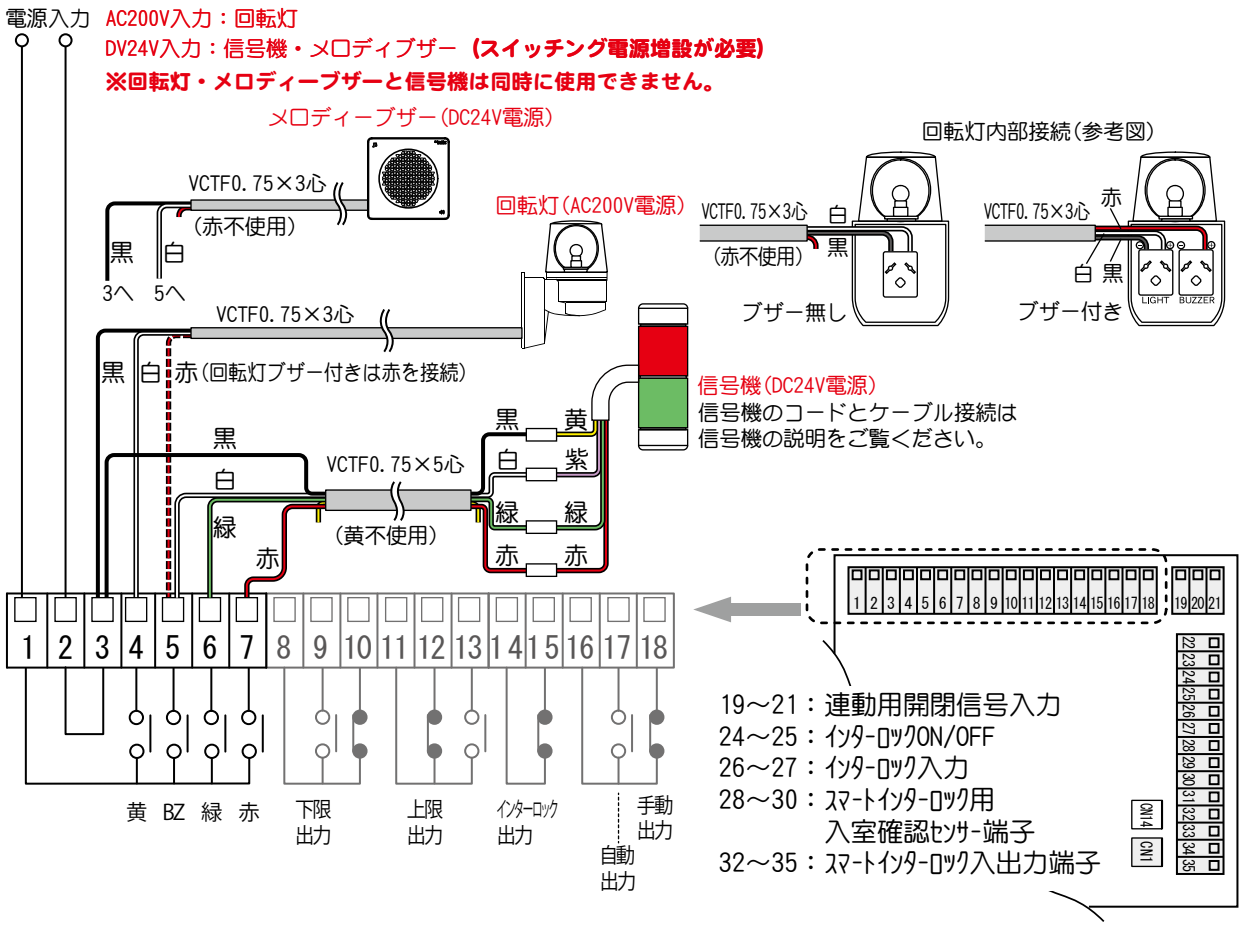


オプション基板設置位置

信号機・回転灯・メロディーブザーを使う場合はオプション基板が必要です。
設置には別途オプションボックスが必要です。
回転灯はブレーカーのR・SからのAC200Vを、信号機・メロディーブザーの場合はスイッチング電源を増設のうえDC24Vを端子台1・2へ接続します。



フラットケーブル先端形状の見分け図



コネクターを接続します。
フラットケーブルの方向を間違えないよう注意してください。